

令和 6 年 1 月 10 日

被災者健康支援連絡協議会構成団体 御中

被災者健康支援連絡協議会
代表 松本吉郎
(公印省略)

令和 6 年能登半島地震について (依頼)

平素は本協議会運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る 1 月 1 日に発生いたしました令和 6 年能登半島地震に対し、日本医師会では、発災直後より対策本部会議を起ち上げ、被災地域の医師会等と緊密な連携の下に、支援にあたってまいりました。

1 月 5 日には石川県医師会等からの要請を受け、日本医師会災害医療チーム (JMAT ※別添「JMAT 要綱」参照) の派遣を、都道府県医師会の協力を得て順次行っているところでありますが、現地からの情報によりますと、医師のほか、看護師・薬剤師をはじめとする多くの医療関係職種がまだまだ不足している状況にあるとのことです。

そのため、日本医師会といたしましては、引き続き現地のデマンドを適時くみながら、JMAT の派遣を継続・強化していくこととしております。

各構成団体におかれましても、すでに被災地支援に向けた活動に着手されていることと存じますが、行政等から医療関係職種の派遣要請が寄せられた際にはもちろんのこと、JMAT の編成にあたり都道府県医師会より協力要請があった場合にも、特段のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。